

# 1130-008

【成分及び分量】 100g中

	成分	分量
主 剤	グリセリン・ヨウ素複合体	3.80g
	ヨウ化ナトリウム	0.90g
保湿剤	グリセリン	48.1g

\*有効ヨウ素として1g、グリセリンとして50gを含有。



【効能又は効果】 牛の乳頭の殺菌及び消毒

【用法及び用量】

原液をコップ等の容器に入れ、毎搾乳直後、乳頭を短時間浸漬する。

【使用上の注意】

【基本的事項】

## 1.守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は効能・効果において定められた目的のみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・腐食性があるため金属製のコップを使用しないこと。
- ・よく振り混ぜてから使用すること。
- ・乳汁等には有効ヨウ素を消費し本剤の消毒効果を減衰させるので、多量の乳汁等が混入した場合は廃棄し、新たに容器に入れ使用すること。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤が飲食物、飼料、被服、小児のおもちゃ等にかからないように注意すること。
- ・本剤の保管は密栓して、直射日光、高温及び多湿をさけ、寒冷時に凍結しないような場所に保管すること。
- ・火気や熱源のそばに保管しないこと。
- ・万一凍結した場合は、室温にて温め、使用前に混和すること。
- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないこと。
- ・使用済みの容器は地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

## 2.使用に際して気をつけること

(使用者に対する注意)

- ・本剤の使用により、使用者に発疹、掻痒感等の過敏性徴候が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けること。

製造元

**WESTAGRO**® ウェスタアグロ社

アメリカ合衆国カンザスシティ

製造販売元 (輸入発売元)



**日本全薬工業株式会社**

ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

Made in U.S.A. 008-1130-B0817

© 2017, West Agro, Inc.

SPC1



# WESTAGRO®

2017年7月作成

貯法 室温保存

承認指令書番号 19動薬第252号

動物用医薬品

乳頭殺菌消毒剤

# ウィンターエイド®

有効ヨウ素1%、グリセリン50%含有

容量:5ガロン(約19L)

# Winter Aid



Manufactured by:

**WESTAGRO**®

11100 N. Congress Ave. Kansas City, MO

64153-1296

- ・本剤の取扱いにはゴム手袋等を使用し、使用者の皮膚に付着しないように注意すること。万一、使用者の皮膚に付着した場合は、直ちに流水で洗い流すこと。
- ・本剤が眼に入らないように注意すること。万一使用者の眼に入った場合は、こすらず直ちに流水で洗眼し、本品を持参して速やかに医師の診察を受けること。
- ・本剤を誤飲しないように注意すること。万一、誤飲した場合は、多量の水を飲ませて吐き出させる等適切な処置を行い、直ちに医師の診察を受けること。

(牛に関する注意)

- ・本剤の使用により、発疹等の過敏反応が現れることがあるが、このような症状が現れた場合には使用を中止すること。
- ・乳頭に傷、ひび割れ等がある場合は、使用する前に獣医師に相談すること。
- ・乳頭が乾燥する前に横臥すると、糞、敷き料等の有機物が付着することがあるので、乳頭浸漬後は、乳頭が乾燥するまで牛を立たせておくこと。
- ・特に寒冷地で使用する場合は、乳頭が凍傷になる恐れがあるので、乳頭浸漬後1分程度処置したあとで、新しいペーパータオル等で拭き取るか、または室温にて乳頭を乾燥させること。

(取扱い上の注意)

- ・本剤を搾乳前の消毒に使用しないこと。
- ・本剤は希釈せず原液で使用すること。
- ・搾乳毎に新しい薬剤を用いること。
- ・ディッピングに用いるノーリターンディッパー等の器具は使用する前によく洗浄すること。
- ・使用した器具は、よく洗浄すること。

【使用期限】 包装に表示の使用期限内に使用すること。

【包装】 5ガロン、15ガロン、55ガロン

【製品情報のお問い合わせ】

日本全薬工業株式会社  
〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1  
フリーダイヤル 0120-452-793  
受付時間 9:00-17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要であると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

製造番号:

使用期限: